



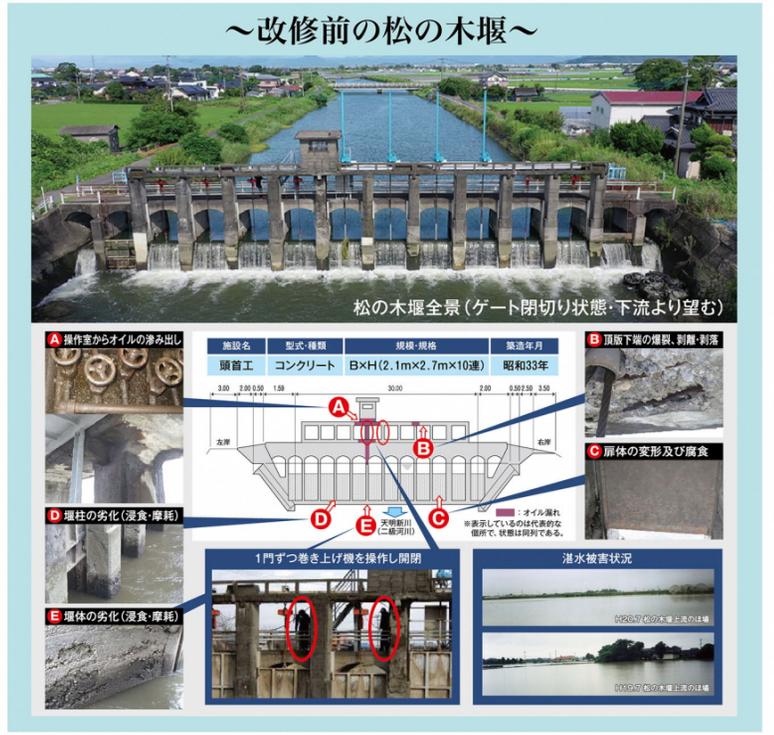
# 【松の木堰地区】～天明地域の農業を潤す堰～

## 【事業目的】

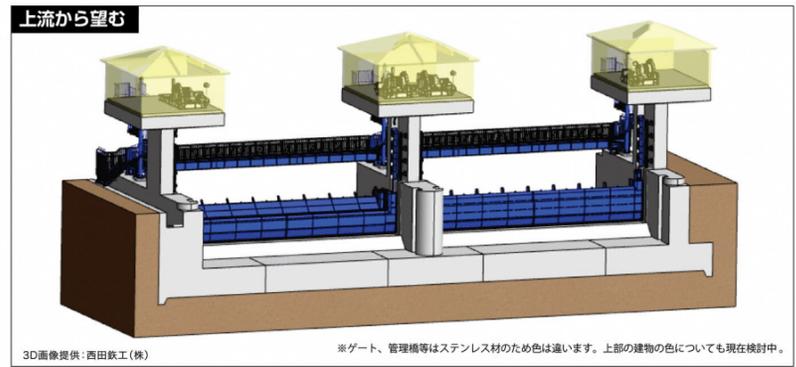
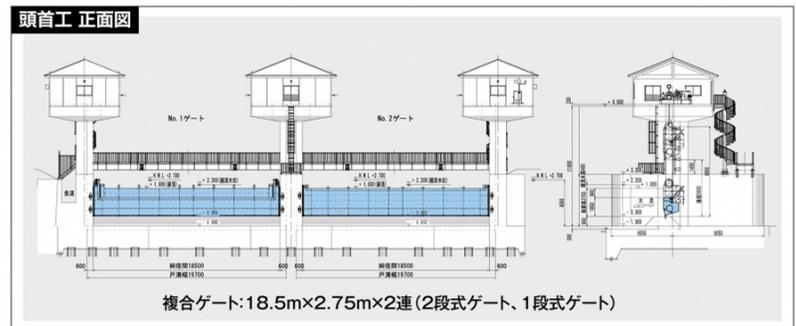
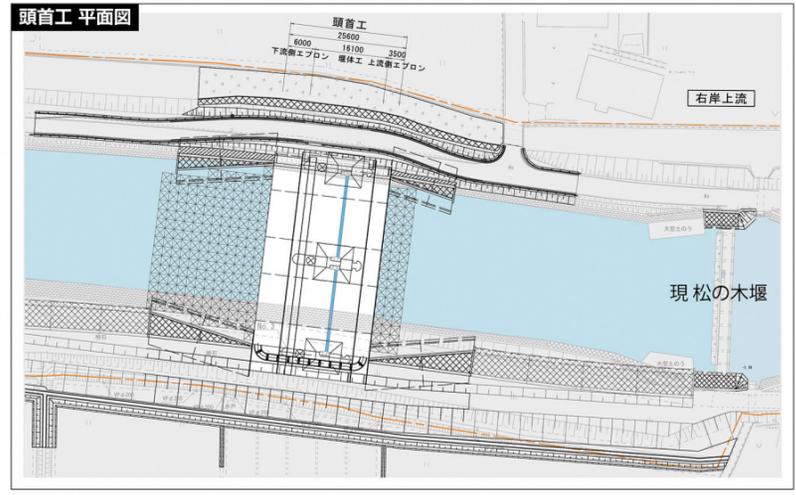
事業対象の頭首工は、築造60年以上が経過し、躯体は老朽化が著しく、また、鋼製ゲートは上下流の水位差が大きいと操作が出来ない状況にある。さらには河川断面内の堰柱が通水の阻害となり、上流側の水位上昇を引き起こしていることから、洪水時には、溢水による多大な被害を引き起こす可能性がある。そこで本事業において、頭首工と右岸幹線用水路の内田川サイホン改修及び水管理システムの整備を行うことで、維持管理費を節減するとともに、旧天明町受益地までの安定した用水の供給を図り、農業経営の安定と向上に繋げる。

## 【事業概要】

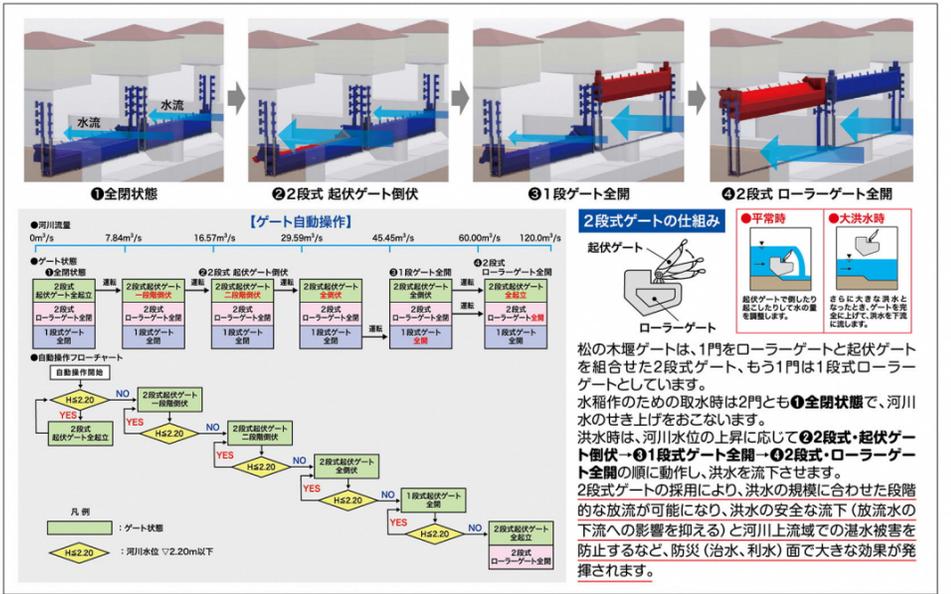
事業名：農業生産基盤整備事業  
 (補助事業名：農業水利施設保全合理化事業)  
 場所：熊本市南区奥古閑町  
 工期：平成27年度～令和4年度  
 受益面積：1,000.9ha (水田 841.7ha、畑 2.1ha、白地 157.2ha)  
 (主な作物：水稲、なす、トマト、メロン)  
 事業内容：頭首工 1式 サイホン 1式  
 費用負担：国 (50%)、県 (27.5%)、地元 (22.5%)



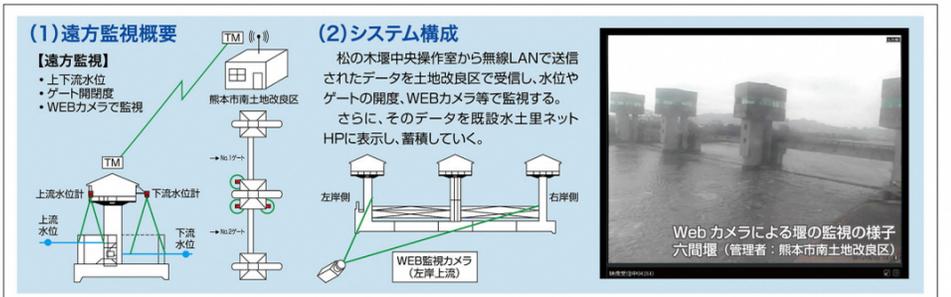
## 【改修計画の概要】



## 【ゲートの仕組み】



## 【水監視システムの概要】



## 【事業効果】

- 堰柱による河川断面の阻害が軽減
  - 潮位に関係なくゲート操作が可能
  - 監視カメラにより堰の状況（運転状況等）を把握
  - 河川水位及びゲート運転時間データの蓄積
- 上流域の湛水被害の未然防止  
 安定した農業用水の確保
- 洪水時の迅速な対応と堰管理者の負担軽減  
 適正な施設更新時期の把握による故障等未然防止
- ◆ 農業経営の安定と向上 ◆ 施設の保全と災害防止、維持・管理費の軽減